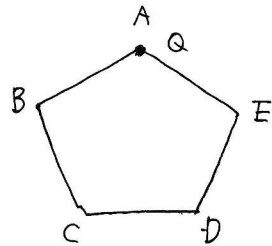


(例題) 右図の五角形の頂点上を移動する点Qがいる。

点Qはサイコロの出た目の数だけ頂点を反時計まわりに移動する。大小2つのサイコロを振るとき、最後に点Eで止まる確率は？ (点QはAにいるよ)

サイコロ2つのときの分母は 36 決まっている。

サイコロの問題は樹形図より、とにかく数えてみよう。



サイコロ1個目が①の目だったとき、点QはBに移動する。 → 2個目、Eに行くには③の目がほしい
①-③。

サイコロが1個目が②の目だったとき、点QはCに移動する。 → 2個目、Eに行くには②の目がほしい
②-②。

サイコロが1個目が③の目だったとき、点QはDに移動する。 → 2個目、Eに行くには①か⑥の目がほしい
③-①、③-⑥。

同様にサイコロ ^{1個目が}④の目のときなら、④-⑤。
⑤のとき、⑤-④。
⑥のとき、⑥-③。 となる。

7 パターンできた... (分子)

だから、

$$\frac{7}{36}$$